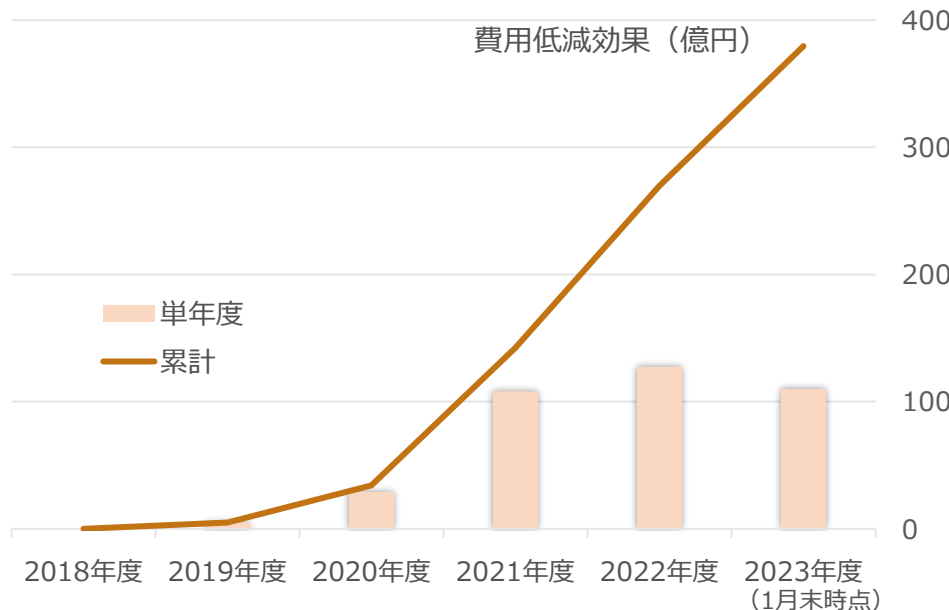


抜本的な効率化・費用低減

- ・ カイゼンの推進により、あらゆる業務について、抜本的な効率化・費用低減を実現します。
- ・ 高い効果が期待できる大型カイゼンプロジェクトの確実な推進や、グループ会社へのさらなる展開などカイゼン活動を強力に推進し、**生産性4倍増**を目標に着実に成果を積み上げていきます。

カイゼンの浸透・拡大

- ▶ 2019年の導入以降、“生産性4倍増”を目指すカイゼンの取り組みは着実に拡大し、ほくでんグループ全体に浸透しつつあります。
- ▶ 現在までに、グループ全体で**3,400件程度のプロジェクトを展開**し、着実に費用低減効果※を積み上げています。

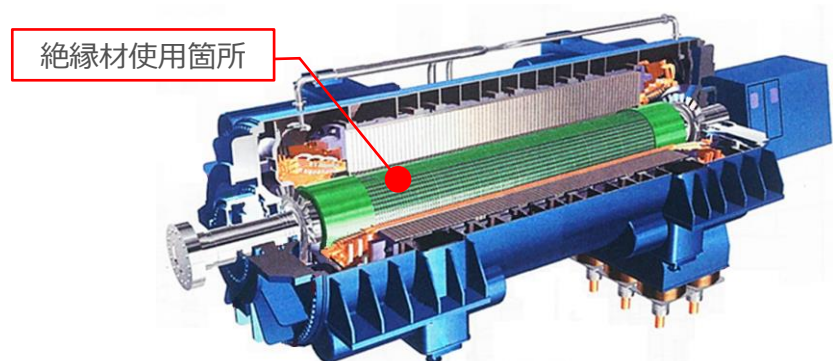


※ 当社および北海道電力ネットワーク㈱における取り組み効果の合算値
 ※ 中長期的に効果が見込まれるものや他の業務にリソースを活用するものを含む

苫東厚真発電所 発電機修繕工事カイゼン

- ▶ 発電機内部に使われている絶縁材の余寿命評価について、カイゼンの手法を用いて、自社独自の余寿命診断技術を確立しました。これにより、取替時期を当初計画から延伸することが可能となり、**工事費を約3.4億円削減**しました。

- ① メーカー工場に出向き現物確認を行うなど、構造の理解を深めることで絶縁材損傷の真因を追求
- ② 絶縁材の圧縮強度測定等を行い、メーカー取替基準の妥当性を検証
- ③ 各種試験結果等のデータ蓄積や分析を行い、**自社の余寿命診断技術を確立**



発電機外形図

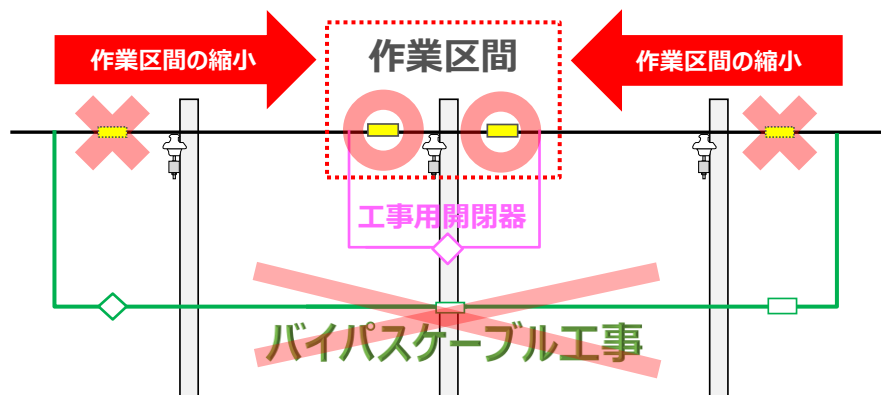
抜本的な効率化・費用低減

- 北海道電力ネットワーク(株)やグループ会社においてもカイゼンなどにより、設備保全の作業効率化・費用低減に取り組んでいます。

電線位置移し替え工事のカイゼン

- ▶ 北海電気工事(株)と協働し、新たな工具の開発などにより、安全性を確保しつつもバイパスケーブル工事を不要とする工法を確立。**生産性の4倍増、約2.4億円の費用低減**を実現しました。

- ✓ 新たな工具を開発することで、**安全性を確保しつつ作業区間を縮小**。
- ✓ これにより、**バイパスケーブル工事が不要**となり、施工時間および費用が削減可能。



保護継電器盤取替工事のカイゼン

- ▶ 老朽化した保護継電器盤の取替工事において、**北海電気工事(株)**や製造メーカなどと協働し、制御ケーブルの流用、新工法による社内試験の削減および配電盤起伏装置の開発などにより、工事方法を抜本的に見直し、**生産性の5.5倍増、約5億円の費用低減**を実現しました。

【制御ケーブル工事】

- ✓ 制御ケーブルを流用することで、新たなケーブルへの更新を取り止め。



なくす

100%
DOWN

【社内試験】

- ✓ 試験項目の目的を深掘りするとともに、本検討で立案した新工法の採用により**試験を削減**。



へらす

88%
DOWN

【保護継電器据付工事】

- ✓ 少人化・安全性向上・省力化を目指して、配電盤の起伏装置を**開発**。



かえる

57%
DOWN